



12



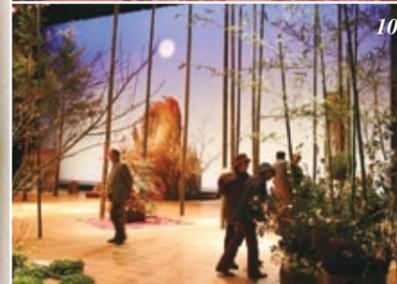
09



08



01



10



11



02



03

●花に触れる

04. 会場に設けられた、造花やいけばなを体験するコーナー「花体験～みんなアーティスト」。参加者は、自分だけの作品づくりに夢中でした。
05～07. 小学生が舞台上で花を生ける「お花 DE アート」。参加したのは、いけばなの経験がほとんどない子どもばかり。しかし、いざ始めると子どもたちは真剣な表情でいけばなに挑戦。大人にはない自由な発想で、すばらしい作品を作り上げていました。

●花の準備

01～03. 開催前日、館内のあちこちで最後の準備が進められました。華やかな作品ができあがるまで、あとわずか。



04

●花を感じる

08～10. 大きな舞台を河内長野市に見立てた「花絵巻～かわちながの」。市を代表する風景をイメージした作品が集まった大掛かりな舞台に、来場者からはため息も。
11・12. 館内を埋め尽くす作品は、いけばなやフラワーアートだけでなく、花にまつわる書や絵画など、様々なものがそろい、訪れる人々を楽しませていました。

フォト特集●花フェスタ

真冬に咲き誇る 花の祭典

1月29日から4日間にわたって「花フェスタ」が開催されました。これは、市文化連盟とラブラーホールが共同で企画し、今回初めて催されたものです。期間中、会場となったラブラーホールは、花をテーマにした作品で彩られたほか、様々な催しが行われました。ここでは、真冬に開かれた“花の祭典”を、当日の模様を中心に写真で振り返ります。



14

●花の祝福

13・14. 花フェスタの最終日、2組のカップルが会場の人前結婚式を挙げました。家族・親類や友人、来場者、そしてたくさんのお花が、新婚たちの新しいスタートを見届けました。



13



07



05



06